

施策評価シート(令和2年度実施施策)

総合計画 体系	政策	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	施策主管課	教育文化課
	施策	3-3	施策名	子育て支援の充実	施策主管 課長名	松本 由佳里
関係課	健康ふくし課 教育文化課					

1. 施策の目的

対象	子育てをする人	意図	安心して子どもを育てることができる
----	---------	----	-------------------

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値 下段：実績値				
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
子育てしやすい環境（育児や保育など）のまち だと思ふ人の割合（増加）	%	71.3	72	73	74	75	76
			69.8	72	76.5	70.1	71.7
児童クラブの対象年齢の拡大が完了した児童ク ラブ数（増加）	カ所	0	0	4	4	4	4
			0	4	4	4	4

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

子どもの遊び場が少ないことや、集落内での子どもへの見守りや同世代の子どもが少ないことなどの理由により、目標には達していない。家庭や認定こども園・学校だけでなく、地域或いは町内での安全・安心な居場所を求めていると考えられる。
平成29年度に全ての児童クラブにおいて小学6年生まで対象を拡大しており、目標を達成している。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で利用制限を設けた時期もあったが、子育て支援センターや各認定こども園の子育て支援事業等において、未就園児の親子の遊びの場の提供や子育ての悩み相談等を実施した。 ・新鶴こども園整備事業をすすめるとともに、子育て支援センターや本郷こども園の整備について検討した。 ・児童クラブ登録申請者が大変多かったため、新たに利用できる教室等を確保したが、人材が確保できず待機児童解消には至らなかった。

5. 次年度の方向性

子どもが生き生きと過ごせ、保護者が安心して預けられる施設整備と人材確保に努めるとともに、研修や情報交換の場を設け教育・保育の質の向上を目指す。令和3年度に設置する「子ども家庭総合支援拠点」を「子育て世代包括支援センター」に併設し、子どもが心身ともに健やかに成長するために、家庭等からの相談に応じ、調査・指導・支援を行う。また、子どもの虐待の発生の防止に努める。
--

重点的に取り組む課題

町立認定こども園の施設整備の推進
保育教諭や保育士、放課後児童支援員の人材確保と、教育・保育の質の向上
子育て支援センターの移転・整備検討
放課後児童対策の質の向上
子育て相談の充実による児童虐待防止

施策の重点事業

こども園管理運営事業
子育て支援センター管理運営事業
児童クラブ管理運営事業
子どものための教育・保育給付事業
子ども家庭総合支援拠点事業

6. 施策を構成する事務事業

番号	事業通番	事務事業名	令和2年度決算額 (千円)	最終評価結果	
				事業実施の方向性	成果の方向性
1	4337	児童手当	259,856	評価対象外	評価対象外
2	4339	ひとり親家庭医療費助成事業	3,538	評価対象外	評価対象外
3	4514	乳児・児童及び生徒医療費助成事業	61,457	継続	現状維持
4	4518	子育て支援センター管理運営事業	17,905	継続	拡充
5	4724	児童クラブ運営事業	49,438	継続	現状維持
6	4726	児童クラブ施設管理事業	4,448	継続	現状維持
7	14032	施設型給付等事業	322,553	継続	現状維持
8	14421	あいづみさと多子世帯保育料軽減事業	9,187	継続	現状維持
9	15091	子ども子育て支援事業	1,260	継続	現状維持
10	15310	新生児育児用品支給事業	837	継続	現状維持
11	15554	こども園運営事業	189,547	継続	現状維持
12	15566	新鶴こども園整備事業	190,950	継続	現状維持
13	15567	高田児童館大規模改修事業	26,676	廃止・休止又は統合	休廃止(再設定)
14	15626	旧保育施設管理事業	44,993	廃止・休止又は統合 等を検討	縮小
15	16121	子ども家庭総合支援拠点事業	149	継続	拡充